



Innovation for the Rotary club ロータリーに新風を 2012年4月のロータリーレポートは 1ドル=82円

ガバナーからの手紙 「ゆとり教育(その2)」 炭谷亮一



前回、文部省の「ゆとり教育」の方針のおかげで、15歳の子供の世界的な学習到達度調査の結果は、上海、シンガポール、台湾、韓国、インドなどの国々の後塵を啓していると記述した。特に、日本の公立学校は、生徒全員の知的レベルを同じくらいの位置まで上げようとする。そのため、平均的知的レベルにしか到達しない。

日本では、平均以上に教育なるためには、放課後に塾へ通うしかない。原則日本では、義務教育において英才教育を行っていない。それでも教育格差は存在する。だが、公立学校では、それを良くないこととして隠し、表向きは平等な教育を心がける。

日本の教育に優れた点もある。学校が平均的学習を目指すがゆえに、主要科目以外の分野にも重きが置かれている。しかし、上記の国々では主要科目以外をないがしろにしてしまうため、主要科目以外の教育は実質行われていないのに等しい。

一見、主要科目以外の教育にも力を入れることは、主要科目のみ重要視する人達にとっては無駄に映るかもしれないが、実は真の人間教育においては、むしろ主要科目以外の無駄とも思える教育が重要であるといわざるを得ない。

子供達に、道徳心、公德心、他人を思いやる心等の情操教育の面では、上述のアジアの国々の中では突出している。

音楽、体育、技術、家庭科といった授業である。これらの授業にも十分時間を割き、子供達の知・徳・体を鍛える真の人間教育をしている。そして上記の科目は、人間としてのゆとりと、心のオアシスを形成する上で、非常に重要である。

こういった教育体制があるからこそ、自然科学、社会科学等のすべての分野で秀でた人材の出現が見られるのである。

最後に、日本の義務教育に一つだけ注文があるとすれば、国語はもちろんしっかり教育した上で、英語教育は小学校からやってはいるのだから、中学の3年生くらいでは、殆どの生徒が日常の英会話を話せるようにして欲しいものだ。現在の国際社会では、個々人にとって母国語と英語は必須といえる。

クラブ例会予定	2011-2012年度
5/17	江守道子会員(金沢パイロットクラブ)
5/24	高木真理子様(子ども夢フォーラム代表)
5/31	辰巳クミ会員(共和化学興業(株)代表取締役)
6/7	岡田昌美様(光和防災)「笑顔が見たくて」
6/14	飯山暁朗様
6/21	バンドネオン 演奏
6/23(土)	今年度会長幹事慰労会
6/28	23の振り替えて 休会

2011～2012

(役員) 会長：西村邦雄 エト：北山吉明 副会長：野城 勲 幹事：魏 賢任 副幹事：宮永満祐美

前会長 藤間勘菊 会計：竹田敬一郎 SAA：若狭 豊

(理事) クラブ管理運営委員長：村田祐一 副：上杉輝子(親睦：上杉輝子 プログラム：杵屋喜三以満

SAA：若狭豊 ニコニコ：土田初子 友好・クラブ細則：藤間勘菊 奉仕プロジェクト委員長：多田利明

副：後出博敏(職業：申 東奎 社会：若狭豊 国際：藤間勘菊 ラオスITセンタープロジェクト：炭谷亮一)

会員組織委員長：金沂秀 副：相良光貞 (会員増強修練：二木秀樹)

ロータリー財団委員長：木場紀子 副：江守道子(ロータリー財団・米山：吉田昭生 年次寄付：西村邦雄)

広報委員会委員長：永原源八郎 副：谷伊津子(広報：東海林也令子 ロータリー情報：大沼俊昭

会報：石丸幹夫) 常任理事：石丸幹夫

★太字：理事役員

長期姉妹クラブ担当 南光州：金 石丸 岩倉 江守巧 村田 東京世田谷中央：炭谷 岩倉 石丸 木村幸生 藤間

京都北東：炭谷 杵屋 水野 高崎：石丸 村田 藤間 宮永

例会場 ホテル日航金沢 5F 〒920-0853 金沢市本町 2-15-1 T076-234-11111 例会日時 木曜日 19:00

事務室 ライブ1ビル 2F 〒920-0852 金沢市此花町 3-2 T262-2211 F262-2241 (事務局) 阿原美和

E-mail khrc@quartz.ocn.ne.jp

ホームページ URL http://www17.ocn.ne.jp/~hrc/

事務局執務時間 月火水金 9:00～15:00 木 9:00～12:00、17:30～20:00 休憩時間 12:00～13:00

休日(土日祝日)

魏幹事 09037629170 宮永副幹事 09020331766



例会便り

651回

ホテル日航3F

2012 5.17 (木) 19:00

出席率 23/36 63.89%

3月修正出席率 68.06%



点鐘
ソング
『ROTARY』
四つのテスト



会長挨拶 この日曜日に、リレーマラソンがありました。参加された会員の皆様ありがとうございました。

うございました。今日の卓話は、江守道子会員です。金沢パイロットクラブについてお話いただきます。設立当初からのお話が聞けるものと思います。

ゲストのご紹介

米山奨学生：郭 蕓 (カ ジュン) 様 金昌源 (キムチャンウオン) 様 韓国東亜日報 (東京特派員)：



ビジターの紹介

奨学金の支給

《 食 事 》

米山留学生 郭 蕓 (カ ジュン) 様：中国から参りました。お世話になります。よろしくお願ひいたします。今年後半にでも試験を受けて東京の大学へ行きたいとおもいます。

素晴らしい米山です。選ばれて光栄です。



金昌源氏と金沂秀会員

幹事・委員会報告



魏賢任幹事：今日例会終了後理事役員会があります。ご出席をお願いします。

谷伊津子広報委員会服委員長：魏賢任さんのお家族知り合いの方が沢山でいただきました。私もようかしらと一瞬おもいました。来年は村田祐一先生や西村邦雄先生も出て下さるとの事、仮装での出場もあり楽しい感じでした。来年出場する会員の方よろしくお願いします。



炭谷亮一ガバナー：5月11日(金) RI2610 地区が支援した「ラオス農業支援センター」竣工式を行いました。式典参加者は12名で、中村啓二郎さんがその後肺炎になり、入院されました。私は明日韓国にいきます。3710地区の地区大会です。そしてすぐ5/22(火)は東京世田谷中央 RC で卓話です。

百万石 RC が設立したラオス IT センターのコンピューター約10台が故障し、使用不可能のため今回石丸会員が個人的に10台寄付されたノート型パソコンを手分けしてラオスに持参しました。(詳細別掲)。

郭さんは素晴らしい方でこちらを卒業されたら東京の一流大学いいかれますよね。今回の米山奨学生には私大変、意地悪な質問をいたしました。他の人が戸惑っていましたが、ロータリークラブは民主国家にしかあり得ないと明快にこたえられました。大変優秀な方です。皆さんと大いに支えてあげましょう。



ニコニコBOX

¥16,000- 本年度 ¥616,500- 残高 ¥4,027,190-



西村会長：江守道子先生しばらくの卓話楽しみにしています。松田清幸尼を囲む会の残金をニコニコします。魏幹事：皆さんこんばんは。ただいま、タイとラオスから帰ってきました。大変勉強になりました。炭谷ガバナーに感謝しております。5月13日のリレーマラソンご参加の皆さん、お疲れ様でした。江守先生のお話を楽しみにしております。石丸会員：ラオス農業センターご苦労様でした。私は世田谷中央 RC に行つて来ました。北山会員：先週は義兄が亡くなり、例会に出席できませんでした。ご迷惑をおかけしました。今日は、パイロットクラブの話、江守先生よろしくお願いします。炭谷ガバナー：米山奨学生の郭さん、しっかり勉強して一流の大学院に進学して下さい。明日から韓国 3710 地区の地区大会に岩倉さんと行って来ます。藤間会員：郭蕓さんようこそ。一年間楽しく又しっかり勉強して下さい。日中友好にお互い力を出し合ひましょう。宮永会員：本日ギブスがとれ普通の靴が履けます。北山先生ありがとうございました。

講話の時間

「金沢パイロットクラブとは」

金沢パイロットクラブ 江守 道子 様 (金沢百万石 RC 会員)
詳細は 後ほど

点 鐘

地区協議会開催される

2012. 5/20 富山国際会議場

2012-13年度 地区テーマ

Think, Change and Love Rotary

中尾 哲雄 ガバナーエレクトの所信表明



地区運営方針

「Think, ChangeandLoveRotary」

ガバナー・エレクト

中尾 哲雄

ロータリーの心

ポール・ハリスは何故ロータリーを創立したのでしょうか。

多くの方が書いておられるように「淋しかった」からです。故にロータリーのベースには友情があります。しかし、友情だけでは今日の発展はなかったでしょう。でも、友情がなかったら発展もなかったと思います。私は 50 回を超える海外セのメイクアップをしています。例会のなかでも丘 first name で呼び合い、とても和気あいあいとしていました。金沢ロータリークラブの山川太郎さんではなく、金沢の山川さんでいいのではないのでしょうか。ライオンズクラブからのメイクアップはないのですから。どこで会ってもヤアといい、遠いときには手を振り合う仲なのです。形式主義をあらためていこうではありませんか。

地区の会に出ると、国際ロータリー第 2610 地区〇〇年度バストガバナー、……が各人の頭についています。全く不思議な団体と思ってきました。創立の精神のひとつ「友情」に戻っていけば当然、このようなこともなくなっていくと思います。

会員減少傾向は、経済状況のみによるものではないと思います。原点に戻ると同時に現状をよく考え、変えるべきものは変え、そしてロータリーを好きになっていこうではありませんか。

ロータリーの心は、友情そして奉仕です。奉仕は日本語の意味をはるかに超えた service で、職業、奉仕活動、私生活において、人のお役に立っていく、社会のお役に立っていく、そのために会員個々人の向上、会員企業の向上、企業倫理の向上をはかっていく必要があります。

交流・連携

クラブが近隣のクラブと交流する、ときには活動で連携する、このことは知り合いを深めるという効果もありますが、そのこと自体が地域にいろいろの形で貢献していくことになるはず。ややもするとマンネリに陥りがちなクラブにとってもいいことではないでしょうか。

米山奨学会

次年度の委員会が問題点としてあげているように、当地区の寄付は全国平均を下回っています。目標をぜひとも達成しましょう。そして、重要なことはこの制度の真の目指すところを理解することです。

Doing good in the world

ロータリー財団委員会が準備に入る「未来の夢計画」、これも大きな方針です。財団の標語、「ロータリアンが

健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること」はきわめて高邁な理念だと思いますが、これこそ RI 会長の ‘Peace Through Service’ といえましょう。

さて、地区方針の詳細は各委員会方針として後述されておりますので、ぜひともよくご理解いただきたいと思います。

我等の生業

「我等の生業さまざまなれど……」「御国に捧げん……」いつも少しへんに思うのですが、そもそも生業（なりわい）の意味は生計を立てるための仕事、家業をさします。御国に捧げんの御国、われわれの世代では問題なく受け入れることができますが、若い人々はどうでしょうか。立派なうた、とてもいいロータリーソングだと思いますが、社会も世代もどんどん変わっていることを考えなければなりません。

Change すべきものは Change して、Love Rotary！そうしなければ若い人々が入会してきません。会貞増強もはかっていきましょう。

ホストクラブ 富山西 RC 会長 岩城 勝英 実行委員長 岩崎 和夫

11:00 次期クラブ会長会議 受付開始
11:20 次期クラブ会長会議（次年度予算の承認 他）
12:20 終了

【全体会議】 メインホール

12:30 登録受付
13:00 開会点鐘
13:10 ガバナー挨拶 他
13:30 ガバナーエレクト所信表明 他
14:15 地区協議会・分科会の主旨表明
14:30 休憩
14:45 分科会
16:00 休憩
16:15 ガバナー所感 他
17:00 閉会点鐘

出席者予定

特別出席者 炭谷亮一 岩倉舟伊智 後出博敏
次期会長 北山吉明 次期幹事 川 きみよ 次期
会計 西村邦雄 次期クラブ奉仕委員長 村田祐一
次期会員増強委員長 二木秀樹 次期プログラム委員長
若狭豊 次期親睦活動委員長 金 沂秀次期ニコニコBOX委員長 井口千夏 次期広報委員長 吉田昭生、谷伊津子
次期クラブ会報委員長石丸幹夫 次期職業奉仕委員長 土田初子 次期社会奉仕委員長 武藤清秀
次期国際奉仕委員長宮永満祐美 次期ロータリー財団委員長 藤間勘菊 3年未満会員 辰己クミ



5～6月金沢市内8 RC 例会変更予定

金 沢 RC 5/23 (水) 18:00～「チャリティ・オークション」金沢ニューグランドホテル 6/13 (水) 休 会
金沢東 RC 6/18 (月) 休 会
金沢西 RC 6/29 (金) 最終夜間例会 18:00～ 金沢都ホテル
金沢南 RC 6/19 (火) 最終夜間例会 18:30～ ホテル日航金沢 6/26 (火) 休 会
金沢北 RC 6/14 (木) 休 会 6/28 (木) 最終夜間例会 18:30～ 松魚亭
香林坊 RC 6/18 (月) ヤレヤレ会 18:30～ 未定
みなと RC
百万石 RC 6/28 (木) → 6/23 (土) 最終例会 19:00～ 湯涌温泉に変更

石川、富山のRC

ラオスで 農業指導

ラオスの高校生に日本の農業を伝えようと、石川、富山県のロータリークラブ(RC)で組織する国際ロータリー第2610地区が支援事業に乗り出した。ラオスに建設した支援センターが23日までに完成し、常駐する会員らが生産性の高い近代農法を指導する。戦乱などで苦しい生活を送る国民が多い中、未来を担う若者の就農を後押しする。

農業支援センターはラオスの首都ビエンチャンの郊外に位置するパンカム地区に建設した。鉄筋コンクリート造り平屋建てで、延べ床面積は約100平方メートル。会員やボランティアスタッフが常駐し、畑の土壌作りや有機農法などについて教える。総事業費は約500万円。

ラオス教育省と共同で運営し、早ければ8月にも開所する。同ロータリーによると、

支援センター完成

ラオスで農業を指導する機関は珍しく、国際的な就農支援のモデルケースになるといえる。同ロータリーはこれまで、同地区でパソコン教室を備えた地域学習センターを整備するなど教育支援を続けてきた。ラオスでは労働人口の約

高校生に近代農法伝授



7割が農業に従事しているものの、郊外では今でも化学肥料などを使わない昔ながらの農法が続けられているという。このため生産性を高めようと、農業指導に乗り出すことにした。

が行われ、会員をはじめ、現地の教育関係者や高校生ら80人が完成を祝った。炭谷亮一ガバナーは「ラオスの若者が未来に向かって羽ばたく一助になりたい。現地の状況に即した支援を続けたい」と話した。

農業支援センターの完成を祝う会員と現地地の生徒—ラオス・パンカム地区